

## 第10回 親、教師、言語聴覚士のための吃音講習会のご案内

### どもる子どもが幸せに生きるために

～7つの視点の活用～

健康生成論、レジリエンス、ナラティブ・アプローチ、ポジティブ心理学、  
オープンダイアログ、当事者研究、PTG（心的外傷後成長）

#### 1 趣旨

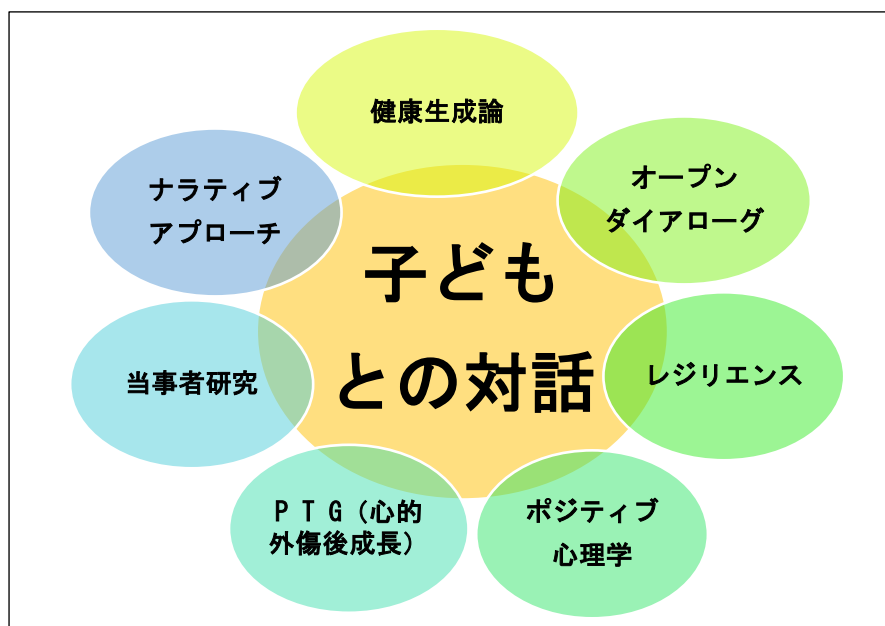
昨年は対面で吃音講習会が開催できました。直に対話することで生まれる温かい空間を味わい、多くの刺激を得ました。参加者が次々に対話に加わる新しい試みは、オープンダイアログ（開かれた対話）で、参加者全員で作上げた講習会でした。

今年は、メインタイトルに、「どもる子どもが幸せに生きるために」を入れました。幸せに生きる力を子どもが自分自身でみつけていくために対話を続けます。今回は、昨年、紹介した7つの視点の中から《健康生成論、レジリエンス、ポジティブ心理学》を活用した対話のあり方を提案します。

どもる子どもが幸せに生きるためには、正しい吃音の情報や吃音に対するとらえ方を身につけることが必要です。そのための対話をすすめる教材を3つ紹介し、それらの実践交流の場にしたいと考えています。

- ① 吃音についての気持ち、情報、価値観を分かち合う「吃音カルタ」の実践例
  - ② 吃音問題の本質をとらえるための「言語関係図」で、自分の課題を知る実践
  - ③ 子ども自身が自分の取り組む課題を見つける「吃音チェックリスト」の作成と対話実践
- 吃音の新しい展望を、共に探っていく研修会になればと願っています。

皆さんの参加を心よりお待ちしております。（大会実行委員長 岩倉市立岩倉東小学校ことばの教室 奥村寿英）



- 2 主催 吃音を生きる子どもに同行する教師・言語聴覚士の会  
 (代表 高木浩明 宇都宮市立宝木小学校ことばの教室)  
 NPO法人大阪スタタリングプロジェクト(会長 東野晃之)

3 日時 2023年7月29日(土) 9:20~20:00 (受付9:20~)  
30日(日) 9:20~16:30

4 会場 日本特殊陶業市民会館(名古屋市民会館)愛知県名古屋市中区金山1丁目5-1  
最寄り駅 JR・名鉄「金山」駅から徒歩5分、地下鉄「金山」駅から徒歩3分

## 5 プログラム (案)

### 7月29日(土) 1日目

- 9:20 受付
- 9:40 はじめの会/自己紹介
- 10:00 ことばの教室の実践報告「吃音のある子どもが幸せに生きるために、ことばの教室でできること」  
◇報告者に伊藤伸二がインタビュー
- 13:00 基調提案① どもる子どもが幸せに生きるために、ことばの教室でできること  
～健康生成論、レジリエンス、ポジティブ心理学からの提案～(伊藤伸二)
- 15:15 吃音の課題を把握するための吃音チェックリストの説明/体験
- 15:45 どもる人のセルフヘルプグループ(大阪吃音教室)公開講座  
テーマ:吃音チェックリストで自分の課題を見つける
- 17:30 グループでの話し合い/話し合いで出た質問に答える
- 20:00 終了

### 7月30日(日) 2日目

- 9:00 受付
- 9:20 基調提案② どもる子どもの「生きるかたち」を支えるために  
(国立特別支援教育総合研究所・牧野泰美)
- 10:30 対話の教材の紹介① 吃音カルタ
- 12:30 対話の教材の紹介② 言語関係図
- 13:45 対話の教材の紹介③ 吃音チェックリスト
- 15:00 ふりかえり
- 16:10 終了

6 参加費 6,000円…当日、受付でお支払い下さい。

## 7 参加申し込み方法・申込先

吃音講習会のHPにある参加申込書をダウンロードして、郵送していただくか、メールに添付して送信してください。お申し込みいただいた方には、受講票をお送りします。

郵送 〒260-0003 千葉市中央区鶴沢町21-1 千葉市立鶴沢小学校 黒田明志

メール [Mail:kituon-kosyukai@live.jp](mailto:Mail:kituon-kosyukai@live.jp) 吃音講習会HP QRコードはこちら⇒



吃音講習会のホームページ <https://www.kituonkosyukai.com/>

これまでの講習会の報告、大会要項に載せた資料などをご覧いただけます。講師からの貴重な提案、ことばの教室の実践報告、どもる子どもや大人の声など、日々の指導の参考になる資料が満載です。

8 問い合わせ先 日本吃音臨床研究会 TEL/FAX 072-820-8244  
〒572-0850 大阪府寝屋川市打上高塚町1-2-1526

日本吃音臨床研究会のホームページ <https://www.kituonkenkyu.org>

HP QRコードはこちら⇒

